

【平成29年度 第2回 男女共同参画懇話会議事要旨】

日 時：平成29年9月27日（水）10：00～11：30

場 所：市役所 東館1階 会議室5

出席者：委 員…望月、三輪、緒方、青木、河合

欠 席…大野、斎藤、鈴木

事務局…樋口課長、濱島補佐、馬場係長、牧野

傍聴者：0名

1. あいさつ

望月会長より挨拶

2. 議題

(1) 男女共同参画川柳・標語選考について（事務局から説明）

○これまでの応募の流れ及び今年度の応募数、入賞作品についての報告

・市内高校へは依頼しているのか。

⇒している。

・応募数の増加は評価できる。この増加が広がっていくことで、良いまちづくりに繋がると
思う。来年度も引き続きお願いしたい。

・選考で小学校部門を担当したが応募数が多くて驚いた。キーワードが載っていると
同じような内容の作品が多くなり、どれを選ぶか迷った。学校の応募数の変動は
どうして起こるのか。

⇒学校での取り組み方も学校単位、学級単位、クラス単位で様々なので、ばらつきが
出てくる。

・可能なら1校から1作品は入賞できるとよい。学校の意欲に繋がる。

(2) 男女共同参画フェスタについて（事務局から説明）

○フェスタの内容は資料のとおり。

○選挙の関係で予定していた中央公民館ホールが使えない。予定の日で別の会場で
実施するか、延期するか（広報で再度案内ができる時期）どちらかとなる。

○会場変更の場合、変更前の会場での対応、駐車場案内、会場整理など、委員の
皆さんには例年よりご負担が増えるがご協力いただきたい。

○表彰式だけ予定の日に行い、上映会を延期する方法も考えられるが、分離は
しない方法で考えている。

○整理券を配布した方への会場変更及び延期の告知は、新聞折込（選挙投票所
案内の一部スペースへ掲載）、臨時町内回覧、公共施設・地区掲示板へのポスター
掲示、HPなどを考

えている。

- ・会場変更は現状では難しいか。

→遠方は、送迎をしたとしても時間をずらさないといけない。近くの場所でも、基本的に空いているところはない。キャンセルが可能か。

- ・無理をしないで延期する方がよい。仕切り直すことで体制も整えられる。

- ・駐車場を確保でき、キャパシティもあるところで実施するのがやはりいいのではないか。整理券を持っている人にも周知できれば、事情は納得していただけるのではないか。

→延期になった場合は、すでに整理券を配布してる方には、優先的に新日程の整理券に交換できる期間を設ける。

(3) 「LGBTともに生きる宣言」について（事務局から説明）

- 「LGBTともに生きる宣言」を行い、NPO法人のASTAと協定を締結した。

- 啓発グッズとしては、ポケットティッシュ、チラシ、市役所各課窓口カウンター用スタンドを作成した。

- 広報10月号に特集記事を掲載した。

- 公共施設等の多目的トイレを、誰でも使用できるトイレとして位置づけるため、虹色のステッカーを貼る予定。

- 職員向け研修を12月・1月で実施（幹部、窓口担当、希望者）、その他委員向け研修を実施する予定。

- 来年度以降の取り組みは資料のとおり。

- ・宣言後、苦情やネガティブな意見はあったか。

→当事者の方から3件ほどご意見をいただいた。それぞれの方のご意見があるので、内容を十分に聞き、市の意見を丁寧にお伝えしている。それぞれの方で事情が異なるが、まずLGBTについて知ってもらうことから始めたいと思っている。

- ・学校現場でも周知していくのか。

⇒教育委員会とASTAで打ち合わせし、今後どのようにしていくか検討している。まずは教職員対象の研修を設定する予定。トイレの対応も、多目的トイレがある小中学校へは対応をお願いする予定。

3. その他

- ・10月21日にご参加いただける委員さんの把握

⇒望月、三輪、緒方、斎藤、青木、河合委員はOK

- ・10月14日開催の男女共同参画サテライトセミナーのチラシを配布

⇒参加者募集にご協力をいただきたい。（当日参加もOK）

4. 次回開催日

第3回は例年2月頃だが、男女共同参画フェスタが延期となった場合はその開催日の1か月ほど前に設定する。